

小児在宅医療に関する人材養成講習会 (令和元年度厚生労働省委託事業 在宅関連講師人材養成事業)

1 目的

地域で人材育成事業を支えることができる高度人材（小児在宅分野）の育成

2 受講対象者

小児在宅医療に関する地域の人材養成に、行政と協力して取り組める医師
(平成29年度から行政担当者も出席可)

3 これまでの参加状況

平成27～28年度	参加なし
平成29年度（第3回）	医師2名（県医師会 高田理事，東北大学病院 遠藤医師）
平成30年度（第4回）	医師2名（県医師会 高田理事，こども病院 佐藤医師）， 行政2名（障害福祉課，医療政策課）
令和元年度（第5回）	医師2名（県医師会 高田理事，こども病院 渋谷医師）， 行政2名（精神保健推進室，医療政策課）

4 第5回講習会の内容

(1) 講義

- ・小児在宅医療基盤整備に向けた課題
- ・小児在宅医療に関わる機関・職種
- ・成人を診る在宅医との連携
- ・小児在宅医療における診療報酬
- ・在宅医療的ケア児の災害対策
- ・医療的ケア児の呼吸管理と電源確保を中心とした災害時の対応
- ・研修会の企画立案・研修会のコンテンツ及び講師の選定

(2) 報告会

- ・成果報告（大分県及び山形県）

(3) グループワーク（災害対策）

- 自治体内ディスカッション
 - ・各自治体の小児在宅医療を受けている患者の現状と把握
 - ・災害対策の状況の把握
 - ・病院，行政，地域の連携に関する各自治体状況の把握
- 複数自治体間でのグループディスカッション（山形県）
 - ・各自治体で話し合った内容発表
 - ・意見交換